

科目名		演習Ⅱ（政策法務）	
担当教員	三好規正	科目区分	演習
開講区分	通年	単位数	4単位
曜日時限	火曜・2時限	開講年次	2年
到達目標	講義で修得した政策法務全般についての知識を踏まえ、自治体の政策課題を提示し、受講生自らがこれを解決するための条例の立案など具体的提言を行うことができる実践的な能力を涵養する。本演習は、その最終段階として、実効的な法制度設計ができるようになることを目標とする。		
授業概要	機関委任事務制度が全面廃止された第一次分権改革により、形式的に条例制定権の範囲は拡大したが、依然として国の法令の規律密度は高く、自治体独自の法令解釈にもなかなか進展が見られないのが、現在の自治体法務の現状である。地方自治の本旨の実現に向けた道程は、気が遠くなるように長いものではあるが、決してあきらめることがあってはならない。このような問題意識の下、自治の現場において政策法務の実践を担うことのできる人材をめざして、演習Ⅰの前期では立法法務、執行法務、争訟法務に関する制度及び理論を学び、演習Ⅱの前期では、これまで学んできた知識を総合的に活用して、自治体政策法務について多角的な分析と考察を行う。また、演習Ⅰ及び演習Ⅱの後期では、前期の学習内容を踏まえて相互に意見交換と討論を行い、自らの政策提言を修士論文にまとめていくための指導を行う。		
授業計画			
回数	内容		
第1回	前期オリエンテーション		
第2回	立法政策論①		
第3回	立法政策論②		
第4回	法執行の現状と課題		
第5回	条例の適法性審査		
第6回	政策手法と条例の制度設計・実践①		
第7回	政策手法と条例の制度設計・実践②		
第8回	情報公開・個人情報保護と政策法務		
第9回	行政訴訟と行政不服審査の実務		
第10回	まちづくり訴訟事例研究		
第11回	環境訴訟事例研究		
第12回	情報公開訴訟事例研究		
第13回	住民訴訟事例研究①		
第14回	住民訴訟事例研究②		
第15回	前期総括		
第16回	後期オリエンテーション		
第17回	文献購読・意見交換①		
第18回	文献購読・意見交換②		
第19回	文献購読・意見交換③		
第20回	個別研究発表・意見交換①		
第21回	個別研究発表・意見交換②		
第22回	個別研究発表・意見交換③		
第23回	1年生の修士論文作成計画報告（発表、意見交換）①		
第24回	1年生の修士論文作成計画報告（発表、意見交換）②		
第25回	1年生の修士論文作成計画報告（発表、意見交換）③		
第26回	2年生の修士論文概要報告（発表、意見交換）①		
第27回	2年生の修士論文概要報告（発表、意見交換）②		
第28回	2年生の修士論文概要報告（発表、意見交換）③		
第29回	全体討論		
第30回	後期総括		
準備学習等 （課題・予習・復習・調査等）	あらかじめテキスト又は指定された論文、各自の研究・調査報告等に基づいて、全員で討議を行う。講義は、双方向型で、質疑応答を中心に進める。		

評価方法・基準 ・講評の方法	授業時における質疑応答（50%）、レポート（50%）により総合的に評価する。 講評については、メールで個別に対応する。詳細については、授業で連絡する。
テキスト・参考書	北村喜宣・山口道昭・出石 稔・磯崎初仁『自治体政策法務』有斐閣、2011年、4,000円（税別） この他、授業の進行状況や各自の研究の進捗状況に応じ、適時、関連論文や資料等を配布する。
前年度の授業を ふまえた今年度 の授業方針	今年度から初めての実施となるため、特記事項なし
学生への メッセージ	社会科学部における学習の集大成として、修士論文を作成します。これまでの研究成果を遺憾なく発揮してください。
授業に参考と なるサイト	総務省ホームページ http://www.soumu.go.jp/ 法令データ提供システム http://elaws.e-gov.go.jp/search/elawsSearch/elaws_search/lsg0100/ その他各都道府県、市町村のホームページの「例規」のサイト
関連する画像	
その他・備考	